

Ⅱ-B

研究科（大学院課程）版

「海外で修得した単位」の認定

<注意事項>

1. 本アンケートの目的は、「海外で修得した単位」の認定に関する担当者個人の見解を伺い、全国の大学の教職員が当該業務に取り組んでいる実態を把握することにあります。
2. 本アンケートにおける「研究科」とは、研究科以外の大学院教育課程も含むものとします。
3. 本アンケートにおける“外国人学生”は、在留資格が「留学」以外の外国人も含むものとします。
4. 本アンケートでご回答いただくデータは、平成25年5月1日現在のものをご使用ください。

本アンケート問い合わせ先：042-307-1616（国際課）

Q1 貴学の種別を1つ選択してください。

- a. 国立
- b. 公立
- c. 私立
- d. その他

Q2 貴学にあてはまるものを1つ選択してください。

- a. 単一の研究科から成る大学
- b. 複数の研究科から成る大学

Q3 貴殿に該当するものを選択してください。

- a. 事務職員
- b. 教員 [→ Q5, Q6, Q8, Q10, Q16, Q18, Q19, Q23, Q24, Q25, Q26, Q27, Q28]

[[Q2]で 'b' 回答者のみ]

Q4 貴殿の所属する部署に該当するものを選択してください。

- a. 全学（本部）の部署
- b. 部局内の部署（部局の名称：_____）

[[Q3]で 'b' または、[Q4]で 'b' 回答者のみ]

Q5 貴殿が対応し、今回のアンケートの対象となる教育課程（以下、貴殿が対応する教育課程とする）を、以下のうちから選択してください。

- a. 研究科単位
- b. 専攻単位
- c. その他（プログラム単位）

「海外で修得した単位」の認定

2014年6月23日
大学評価・学位授与機構

Q6 貴殿が対応する教育課程が属する分類を、以下のうちからすべて選択してください。

この分類は、文部科学省の学科系統分類表を参考にしています。

- | | |
|------------|--------|
| a. 人文科学 | g. 商船 |
| b. 社会科学 | h. 家政 |
| c. 理学 | i. 教育 |
| d. 工学 | j. 芸術 |
| e. 農学 | k. その他 |
| f. 保健(医歯薬) | |

Q7 貴殿が対応する教育課程における、正規学生の在籍者数、またそのうちの外国人学生数について、平成25年5月1日現在のデータを記入してください。

全学生数 (a.)

内、外国人学生数 (b.)

本アンケートでの「海外で修得した単位」の認定とは、以下のような場合を想定します。

ケース①

貴学と協定関係にある外国の教育機関から貴学への(編)入学者が、当該外国の教育機関で修得した単位の認定
(例：ダブルディグリー生、ツイニング・プログラム生、編入学協定に基づく留学生の受入れ)

ケース②

貴学との協定関係がない外国の教育機関から貴学への(編)入学者が、当該外国の教育機関で修得した単位の認定
(例：協定のない海外の大学を卒業・中退後、貴学に(編)入学)

ケース③

貴学学生が貴学と外国の教育機関との合意に基づく留学により修得した単位の認定
(例：大学(部局)間協定による留学)

ケース④

大学(部局)間合意に基づかずに、貴学学生が外国の教育機関に留学して修得した単位の認定
(例：私費留学、認定留学、休学による留学)

Q8 貴殿が対応する教育課程では、上記ケース「①」～「④」による「海外で修得した単位」の認定を行っていますか。以下のうちから該当するものを選択してください。

- ケース① X. 行っている / Y. 制度はあるが実績はない / Z. 制度自体がない
ケース② X. 行っている / Y. 制度はあるが実績はない / Z. 制度自体がない
ケース③ X. 行っている / Y. 制度はあるが実績はない / Z. 制度自体がない
ケース④ X. 行っている / Y. 制度はあるが実績はない / Z. 制度自体がない

〔 'X' を選択した場合 → Q10, Q11 〕 (該当ケースのみ表示)

「海外で修得した単位」の認定

2014年6月23日
大学評価・学位授与機構

Q9 貴殿が対応する教育課程における、上記ケース①～④について、「平成24年度」の単位認定申請件数、単位認定件数、平均認定単位数（申請1件あたりの認定単位数）をそれぞれ記入してください。

ここでいう「申請件数」とは、「単位認定願等1通」を「1件」とし、同一の学生による同年度内の複数申請は「申請の都度1件」と数えてください。

	X) 平成24年度 申請件数	Y) 平成24年度 認定件数	Z) 平均認定単位数 (申請1件あたりの平均認定単位数)
1. ケース① 協定関係にある外国の教育機関から貴学への(編)入学者が、当該外国の教育機関で修得した単位の認定	[] (件)	[] (件)	[] (件)
2. ケース② 協定関係がない外国の教育機関から貴学への(編)入学者が、当該外国の教育機関で修得した単位の認定	[] (件)	[] (件)	[] (件)
3. ケース③ 貴学学生が貴学と外国の教育機関との合意に基づく留学により修得した単位の認定	[] (件)	[] (件)	[] (件)
4. ケース④ 大学(部局)間合意に基づかずに、貴学学生が外国の教育機関に留学して修得した単位の認定	[] (件)	[] (件)	[] (件)

[[Q8]で「X」回答の事項のみ]

Q10 「ケース③」について、円滑な単位認定を行うための制度があれば、以下のうちから該当するもの全てを選択してください。

ケース③

貴学学生が貴学と外国の教育機関との合意に基づく留学により修得した単位の認定

- a. 履修科目や単位換算法についての留学前の合意(例:ラーニング・アグリーメント)
- b. 研究活動あるいは実習や演習活動の単位化
- c. 共通の単位制度の採用(例:UCTS, ACTS, ECTSの活用や運用)
- d. 単位認定に特化した科目の創設
- e. 一定の単位数を一括して認定
- f. 単位認定のための委員会等の設置
- g. 単位認定のための担当教員の配置
- h. その他

[]

i. 制度として設けていない

j. 把握していない

[[Q8]で「X」回答の事項のみ]

Q11 「ケース③」または「ケース④」において、「海外で修得した単位」の認定を行う場合、現地での履修(予定)科目をいつ学生から貴学に報告(届出)させていますか。以下のうちから選んでください。

	X) 離日前に、履修予定の科目を報告	Y) 現地滞在中に、履修(予定)する科目を報告	Z) 帰国後に、履修した科目を報告
3. ケース③ 貴学学生が貴学と外国の教育機関との合意に基づく留学により修得した単位の認定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. ケース④ 大学(部局)間合意に基づかずに、貴学学生が外国の教育機関に留学して修得した単位の認定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「海外で修得した単位」の認定

2014年6月23日
大学評価・学位授与機構

Q12 「海外で修得した単位」の認定に関する「ケース①～④」それぞれの場合について、該当する単位認定方法を選んでください。

	X) 一定の単位数を一括して認定	Y) 個々の授業科目毎に単位認定 (1対1の科目対応)	Z) X)とY)の併用
1. ケース① 協定関係にある外国の教育機関から貴学への(編)入学者が、当該外国の教育機関で修得した単位の認定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. ケース② 協定関係がない外国の教育機関から貴学への(編)入学者が、当該外国の教育機関で修得した単位の認定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. ケース③ 貴学学生が貴学と外国の教育機関との合意に基づく留学により修得した単位の認定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. ケース④ 大学(部局)間合意に基づかずに、貴学学生が外国の教育機関に留学して修得した単位の認定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

その他の認定対象学修や認定方法があれば、具体的に記入してください。

()

Q13 「海外で修得した単位」の認定(「ケース①～④」を含む)をする際、貴殿が対応する教育課程のカリキュラムの中で、認定の対象とならないものはありますか。

- a. ある [→Q14]
- b. ない

[[Q13]で「a」回答者のみ]

Q14 単位認定の対象外となる科目種別等を、以下のうちからすべて選択してください。

- a. 演習科目
- b. 実習科目
- c. 実験科目
- d. 研究指導
- e. 語学科目
- f. 教職科目
- g. その他

()

「海外で修得した単位」の認定

2014年6月23日
大学評価・学位授与機構

- Q15 貴殿が対応する教育課程において、「海外で修得した単位」の認定にかかる学生からの申請書の記載内容(成績証明書やシラバス等の内容)の確認を行う部署について、科目群毎に選択してください。
貴殿が対応する教育課程において認定対象外となっている科目群は、空欄にしておいてください。
なお、ここでいう記載内容の確認とは、単位認定の申請に必要な書類および必要な事項について行う必要最小限の確認をいいます。

	X) 必須(コア)科目	Y) 専門科目 共通科目	Z) その他
1. 全学レベルの教務担当部署	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 全学レベルの外国人学生や海外留学に関する事務を所管する部署(国際交流センター等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 各研究科の教務担当部署	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 特定の単位認定担当教員	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 当該学生の指導教員	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 委員会等の特定の組織	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 上記以外(具体的に記入してください) { }	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- Q16 「海外で修得した単位」の認定に関する「ケース②」または「ケース④」について、それら外国の教育機関(あるいは教育プログラム)が当該国等の設置認可やアクレディテーション(適格認定/認証評価)を受けているかどうかを確認していますか。

ケース②

協定関係がない外国の教育機関から貴学への(編)入学者が、当該外国の教育機関で修得した単位の認定

ケース④

大学(部局)間合意に基づかずに、貴学学生が外国の教育機関に留学して修得した単位の認定

- a. 必ず確認している
b. 疑わしい場合のみ確認している
c. 確認していない
→確認していない理由を記入してください。

{ }

Q17 貴殿が対応する教育課程における「海外で修得した単位」の認定にかかる審査について、以下の各ケースにおける審査手段の実施状況をそれぞれ選んでください。

(以下の選択肢より選んでください)

- a. 必ず実施する
- b. 場合によって実施する
- c. 実施しない

	X) 書類審査	Y) レポート提出 (留学全体の報告や、各科目に対する補足等)	Z) 申請者との面談
1. ケース① 協定関係にある外国の教育機関から貴学への(編)入学者が、当該外国の教育機関で修得した単位の認定	a / b / c	a / b / c	a / b / c
2. ケース② 協定関係がない外国の教育機関から貴学への(編)入学者が、当該外国の教育機関で修得した単位の認定	a / b / c	a / b / c	a / b / c
3. ケース③ 貴学学生が貴学と外国の教育機関との合意に基づく留学により修得した単位の認定	a / b / c	a / b / c	a / b / c
4. ケース④ 大学(部局)間合意に基づかずに、貴学学生が外国の教育機関に留学して修得した単位の認定	a / b / c	a / b / c	a / b / c

その他の審査手段があれば、具体的に記入してください。

{ }

Q18 貴殿が対応する教育課程における「海外で修得した単位」の認定審査は、何に基づいて行われていますか。該当する審査項目を以下のうちからすべて選択してください。

- a. 申請者個人の科目毎の成績評価
- b. 修得単位数
- c. 授業時間数
- d. 当該科目の到達目標・学習成果
- e. 当該科目の講義内容
- f. 当該教育機関に関する教務関係の情報(例：単位制度、成績評価制度)
- g. 当該国の教育制度についての情報
- h. 当該科目における課題(例：試験、提出物、レポート)
- i. その他(具体的に記入してください)

{ }

Q19 「海外で修得した単位」の認定における成績評価の認定について伺います。以下のうちから、貴殿が対応する教育課程が行っている成績評価の認定方法を選択してください。

- a. 成績評価の認定はせず、専用の符号をつけている(例：Transferの“T”や認定の“N”の付与)
- b. 成績評価の認定はせず、成績欄にも何も記入しない(例：全くの空欄、“—”の記載)
- c. 成績評価の認定をしており、貴学が通常使用している成績への読み替えをしている(“優・良・可”や“A・B・C”等)
- d. その他(具体的に記入してください)

{ }

Q20 ‘ケース②’ または ‘ケース④’ において、提出された外国の機関が発行した各種証明書について、その証明書が偽造されたもの、あるいはその疑いがあったことはありますか。

ケース②

貴学との協定関係がない外国の教育機関から貴学への(編)入学者が、当該外国の教育機関で修得した単位の認定
(例：協定のない海外の大学や大学院を卒業(修了)・中退後、貴学に(編)入学)

ケース④

大学(部局)間合意に基づかずに、貴学学生が外国の教育機関に留学して修得した単位の認定
(例：私費留学、認定留学、休学による留学)

a. ある

(よろしければ、具体的内容を記入してください。また、可能な範囲で‘国名’および‘大学名’を記述してください。
ご回答いただいた‘国名’および‘大学名’については公表せず、厳重に管理いたします。)

{ }

b. ない

Q21 ‘ケース②’ または ‘ケース④’ において、外国の機関が発行した証明書の真偽を判別するために、貴殿が対応する教育課程において取り組んでいることはありますか。

ケース②

貴学との協定関係がない外国の教育機関から貴学への(編)入学者が、当該外国の教育機関で修得した単位の認定
(例：協定のない海外の大学や短期大学を卒業・中退後、貴学に(編)入学)

ケース④

大学(部局)間合意に基づかずに、貴学学生が外国の教育機関に留学して修得した単位の認定
(例：私費留学、認定留学、休学による留学)

a. ある

(具体的に記入してください)

{ }

b. ない

Q22 現在、「海外で修得した単位」の認定に関するすべての過程において、どのような情報を利用していますか。以下のうちから該当するものをすべて選択してください。

a. 一般に無料で公開されているWEBサイトや文献

(具体的な情報源の例：_____)

b. 貴学(研究科)が独自に作成した成績関連基準や情報データベース

c. 貴学(研究科)に在職する教員への照会

d. 貴部署の担当者の経験と知識

e. 申請者が在籍した教育機関が所在する国の駐日外国公館(大使館や領事館)への照会

f. 申請者が在籍した教育機関への照会

g. 申請者が在籍した教育機関が所在する国の教育関連機関等への照会

(具体的な照会先の例：_____)

h. 外国の教育関連機関による情報サービスを利用

(例：AACRAO [米]，WES [米]，ENIC-NARICセンター [欧州]，AEI-NOOSR [豪州]，CDGDC [中国])

(主な情報サービス：_____)

i. 国内の情報サービスの利用や他機関との連携による情報共有

j. 特に必要としていない

k. その他(具体的に記入してください)

{ }

「海外で修得した単位」の認定

2014年6月23日
大学評価・学位授与機構

Q23 貴殿の「海外で修得した単位」の認定への関わりについて、以下のうちから該当するものをすべて選択してください。

- a. 単位の認定を個人的に承認する立場である(例：教務主任、ゼミ担当教員)
- b. 単位認定に関する委員会の委員である
- c. 海外で修得した単位の認定についての助言をしている
- d. その他(具体的に記入してください)

[]

Q24 ‘ケース②’または‘ケース④’における「海外で修得した単位」の認定審査に関し、下記に挙げた事項に対する困難度についてお聞かせください。困難度は、カーソルを左右に動かして適当な段階に合わせてください。実際に行っていない場合は、右のボックス(0：該当なし)をクリックしてください。

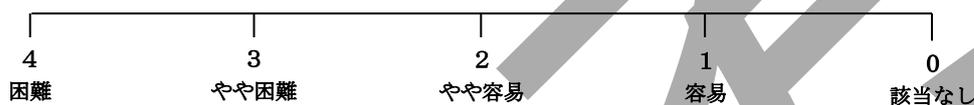
ケース②

貴学との協定関係がない外国の教育機関から貴学への(編)入学者が、当該外国の教育機関で修得した単位の認定(例：協定のない海外の大学や大学院を卒業(修了)・中退後、貴学に(編)入学)

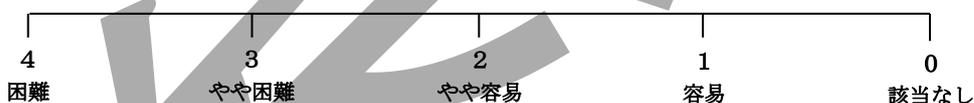
ケース④

大学(部局)間合意に基づかずに、貴学学生が外国の教育機関に留学して修得した単位の認定(例：私費留学、認定留学、休学による留学)

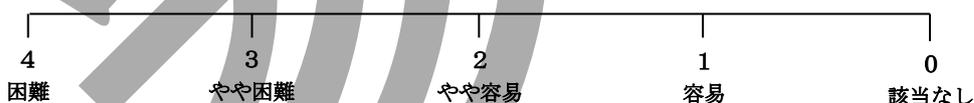
a. 外国の教育制度に関する情報収集



b. 単位認定の対象となっている教育機関の位置づけの把握(学校の教育段階、修業年限等)



c. 単位認定の対象となっている教育機関の教務関係の情報収集(例：単位制度や成績基準)



d. 外国で発行された各種証明書の記載内容の解釈(証明している事項および真偽の確認など)



e. 単位認定の対象となっている個々の科目情報に関する理解



(上記のうち、「困難」なものについて具体例があれば記入してください)

[]

「海外で修得した単位」の認定

2014年6月23日
大学評価・学位授与機構

Q25 「海外で修得した単位」の認定審査に関し、以下の要素に対する現在の満足度についてお聞かせください。

1. 単位認定の申請受付から決定通知までに費やすことのできる時間



2. 業務を実際に担当する人員数



3. 業務運営費（外国の教育制度や機関に関する情報収集、外部への翻訳発注等にかかる経費）



（上記のうち、「不満」なものについて具体例があれば記入してください）

[]

Q26 貴殿のこれまでの業務経験について、以下の欄に記入してください。

a. 外国での修得単位の認定に関わる業務経験(通算年数)	年
b. 貴学における勤務経験(通算年数)	年
c. 教育業界における勤務経験(通算年数)	年

＜以下は、「海外で修得した単位」の認定審査において、今後、貴殿が期待する、諸外国の教育に関する情報提供について伺います＞

Q27 諸外国に関する教育制度、資格や単位システム等の情報を包括的に日本語で提供するサービスがあればよいと考えたことはありますか？

- a. 考えたことがある [→Q28]
- b. 考えたことはない

[[Q27]で‘a’回答者のみ]

Q28 「海外で修得した単位」の認定審査におけるすべての過程において、貴殿が期待する、諸外国の教育に関する情報提供について、下記の中から当てはまるものをすべて選択してください。

(制度的要素)

- a. 一般的な教育制度（学校制度系統図、中等・高等教育機関の種別、学位制度等）
- b. 質保証制度（法令上の位置づけ、設置認可やア kredィテーション（適格認定/認証評価）の仕組み、評価基準等）

(教育機関情報)

- c. 認可・認証状況（設置認可やア kredィテーション（適格認定/認証評価）状況、認可機関一覧）
- d. 学校の教育段階
- e. 標準修業年限
- f. 履修制度（単位制度、成績評価基準、GPA制度等）
- g. 教育課程の内容（シラバス等）

(教育機関が発行する証明書類等に関する情報)

- h. 証明書の真偽を判別するための国内外の組織や取組みに関する情報
- i. 教育機関が発行する証明書（卒業証明書や成績証明書等）の見本・様式集
- j. 教育機関が発行する証明書（卒業証明書や成績証明書等）の記載事項に関する詳しい情報（Diploma Supplement等）
- k. 第三者機関による、上記証明書の日本語あるいは英語翻訳

(申請者に関する情報)

- l. これまで申請者が取得した資格（学位等）の諸外国における位置づけ
- m. 申請者が所持する資格（学位等）に関する公的機関による証明書
- n. 上記資格に関する日本国内の資格（高校卒業資格、学位等）との同等性を判断するに資する情報（各国の資格枠組み‘Qualifications Framework’等）

(その他)

- o. 日本国内の他大学による、「海外で修得した単位」の認定審査手法に関する優良事例
- p. その他：具体的に記入してください

[]

